

生涯学習・地域人材交流ネットワークの活用

1 事業の概要

財団は、生涯学習、文化芸術、スポーツの振興や国際理解の促進、青少年育成などをテーマにした数多くの事業を展開し、区政推進の一翼を担ってきた。そこで、財団がこれまでに培った地域、関係団体との絆を活かして、区で生涯学習活動を行う個人や団体、またその活動について、相互につなげる紹介制度を運用することにより、区民の生涯学習の支援と人材交流の推進を図っている。

また、これら幅広い分野の地域人材情報をインターネットでも一元的に紹介・検索できるようにし、その人材の登録及び登録者と利用者間のコーディネート等を担当している。

(平成 25 年 8 月から)

2 主な事業内容

(1) 人材の登録及び紹介

ボランティアの登録を希望する人材の情報を登録する。また、区民や区・関係機関等からの要望により登録者を紹介する。

(2) システムの運用

地域人材情報を紹介・検索できる「新宿地域人材ネット」システムを運用する。

(生涯学習指導者・支援者バンク、アーティストバンク、通訳・翻訳ボランティア、日本語ボランティア、博物館ボランティア、マラソンボランティア)

(3) 人材交流の促進及び登録者の育成

地域団体等に制度の周知を図り、地域における人材交流を促進する。(例えば、生涯学習館活動団体の会員募集情報を公開している。)

また、登録者を対象として、指導力の向上につながる講座等を企画し、登録者のレベルアップを図る。

3 実績

	登録者数 (個人・団体含む)	登録者 延べ活動日数	講習会 延べ参加者数
平成 28 年度	541 人	4,940 日	422 人
平成 27 年度	507 人	4,655 日	400 人

4 今後の課題

- (1) 制度のさらなる周知、「新宿地域人材ネット」訪問者の拡大及び登録の促進
- (2) 登録者の活用機会の拡大
- (3) 登録者の養成、指導力の向上

